

2016年4月12日(火)

野坂山地

赤坂山

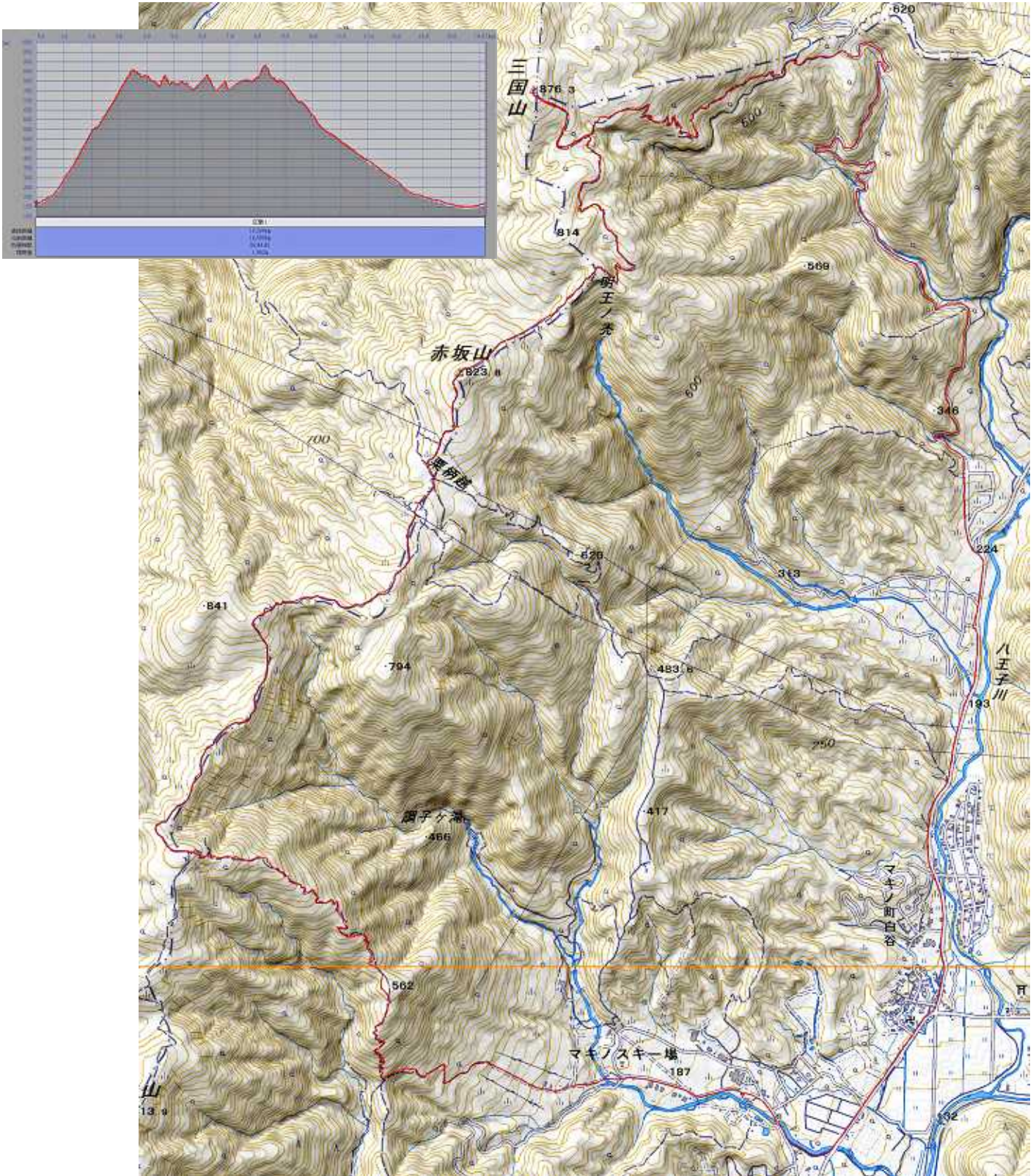
単独行

コース距離: 16.6 km

所要時間: 6時間45分(休憩含む)

コースタイム: マキノ高原(8:21) (8:28)登山口 (9:17)ベンチ (10:12)寒風
(11:03)栗柄越 (11:16)赤坂山 (11:31)明王の禿
(12:19)三国山【食事休憩】(13:03) (13:52)黒河峠 (15:05)マキノ高原

山行軌跡 と 行程グラフ



* 山行記 マキノ高原登山者駐車場を8時21分出立する、私以外登山者は見当たらない登山口に入った時前方に二人の姿を確認するが登山者でなく観光に来た人だ。

林間部に入って行くと花が咲いているのが見付けられる、いつもは見つからない場所であったが今日は大葉キスミレを見つけることが出来るか楽しみだ。

中間部を過ぎるとブナの林に今日は新緑になっていない新芽が出る前で明るいブナ林の中を歩いて行く。

10時12分寒風に到着いつも強い風が吹いて今日も同じだ、栗柄越への稜線歩き琵琶湖側から吹く風が冷たく体温を奪ってくるのでジャケットを着こんで歩く、稜線から日本海側を眺望は赤坂山・三国山・野坂山は見ることは出来たが敦賀湾(日本海)はカスが掛かって見えなかった、また稜線から赤坂山までの区間は花を見つけることが出来なかった。

明王の禿の手前からトクワカソウが咲いていたトクワカソウとイワウチワは葉の形状で区別されているがここには両方が有ると思われる。

昼時間になったので風を避けられる三国山へ風を避けられる分山頂からは眺望は望めない、ここままだ誰とも出会っていない食事の間に夫婦が登って来た黒河側から登って来られたのであろう野坂岳が望めないかウロウロされていた。

三国山から下山中に二人の女性とすれ違う、三国山まで誰にも会わなかったので急に賑わいを覚える、黒河峠への下山道で念願の大葉キスミレが咲いているのを見つけることが出来た。

13時52分黒河峠に到着ここから長い林道を歩く、峠に車はなかった林道は水の流れて大きく地面が掘れているので車は上がって来れないのだ、林道の途中で車を駐車しているのを確認しながら15時5分マキノ高原に降り着いた。



駐車場の桜は半分散っていた



マキノ高原



イカリソウ







ブ ナ 林



寒風より海津大崎方面



赤坂・三国山方面



日本海方面



赤坂山山頂



明 王



の 禿



三 国 山 山 頂



大 葉 キ ス ミ レ